

目 次

はじめに

重 田 康 博 (宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター員)

シンポジウムプログラム 1

開会のあいさつ 2

佐々木 一 隆 (宇都宮大学国際学部長、国際学部教授)

趣旨説明 3

第1部 講演

1. 「日本の観光産業のインバウンドの展望」 8

鈴 木 富 之 (宇都宮大学地域デザイン科学部講師)

康 少 騫 (宇都宮大学大学院生)

2. 「WELCOME TO NIKKO 日光市におけるインバウンドの取り組みについて」
..... 18

野 口 一 徳 (日光市観光経済部観光課観光振興係副主幹)

3. 「日光市における体験型観光の事例から」 25

増 淵 隆 宏 (有限会社エム・アール・ピー NAOC 代表取締役)

第2部 コメントと意見交換

「日光プロジェクトに参加して－何を再発見したのか」 30

過去の日光プロジェクト参加者

ーラハマン シェイク ハビブル (バングラデシュ)

タマン ラズクマリ (ネパール)

鈴 木 アリサ (宇都宮大学国際学部4年生)

プレゼンテーションへのコメント 38

伊 東 剛 (日光市観光経済部観光課長、日光市国際交流協会事務局長)

質疑応答 40

閉会あいさつ 42

丁 貴 連 (宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター長、国際学部教授)